

お祝い給食
赤飯&唐揚げ



育生小たより

わくわくいくぜっ!

～ 思いを聴き合える学校をめざして～

津市立育生小学校
令和4年度 第12号
3月24日(金)
文責: 育生小学校長

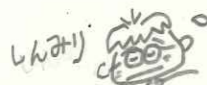
今日は、修了式の日です。1年間みんなの頑張りを確認し、進級を認めるという大事な式を執り行う日です。学習に取り組む姿勢、行事を成功させようという仲間との協力、本当によくやってくれたと思います。時には、しんどいこともあったと思いますが、自らの頑張りや周囲との助け合いにより、一つひとつ乗り越えてきました。すばらしい成長ですよね。家族や友だち、地域の方々に感謝することを忘れずに、新たな学年へと進んでいってほしいです!

保護者のみなさま、1年間、あらゆるところで学校を支えていただき、本当にありがとうございました。新年度も、引き続き、どうぞよろしく願いいたします。



【令和5年度児童会役員立候補者による立会演説会】

6年生が卒業し、大きな柱が抜けたような気がしてしまいましたが、『そんな心配ご無用です!』と言わんばかりの立会演説会となりました。現5年生と4年生が、新年度の役員になったらどんなことをしたいかを熱く語ってくれたのです。「積極的なあいさつやみんなあそびなどを充実させ、楽しくて仲のいい学校にしたい。そのために、自分の長所を生かして、頑張りたい。」こういった内容を、身振りやユーモアを交えながら、演説をする姿が見られたのです。感心してしまいました。立候補者と責任者の総勢34人が、こんなにも素晴らしい考えを持っているんだとわかったこと、そしてそれをたくさんの児童が受け止めたということ、これからの育生小学校の進んでいく道筋に大きな希望が見えた気がして、とてもうれしかったです。卒業生の背中を見ながら、下の学年が着実に育っていたんだと確信した次第です。当選した人はもちろん、残念な結果に終わった人も、演説の思いを受け取った人も、みんなが心をつなげて進んでいきましょう!



【お別れ式】

3月、別れの季節です。現段階で育生小を離れることが分かっている先生方からお別れの言葉をいただきました。子どもたちの前で、あいさつをされた先生方を紹介します。

- 教頭: 疋田
- 先生: 杉村 川岸 山口真 辻 林 岸本
- 事務: 青木
- 支援員: 伊東

別れはつらいものです。でも、それを越えて、みんな進んでいくんですね! また、どこかでお会いしましょう! ありがとう!

詳細は、4/1付の朝刊、もしくは学校より新年度早々に配付する職員の異動に関する文書をご覧ください。

【学校運営協議会&地域学校協働活動の発表】

3/23(木)、「地域とともに創る学校」をテーマに育生小と地域の方々との日々の連携について、発表してきました。芸濃中の会場に40人、そこからのZOOM配信に80人、たくさんの方々の前でと育っ子応援隊長の橋口さんのコンビで約80分間、熱く語ってきました。協働活動に取り組もうとした思いから始まり、実践内容、成果、課題、今後の展望まで、地域とともに学校づくりを進めることで、子ども・学校・地域の三者が共に活気づき成長するんだということを述べ、今後も歩みを進めたいと宣言してきました!

これからも、皆さまのお力添えをお願いいたします。

ありがとう
ございました♡



前号の『まちがいさがし』 わかったかな?!
新年度も ^{むずか}難しい(?) のを出すからネ♡

